



「プール納めの会」～プール学習終了！～

9月9日（火）朝活動の時間において、「プール納めの会」をしました。

学年の代表児童1名がプールでの学習でがんばったことなどを発表しました。

今年はプールに入れる機会も多く、それぞれの児童が数多くプールに入り、自分の目標が達成できるようにがんばりました。

各学年の代表児童は以下のとおりです。とても立派に発表できました！！

1年生 小嶋 心太朗さん 2年生 紀室 叶音さん 3年生 佐々木 朝陽さん

4年生 熊谷 姫奈さん 5年生 金 恵依実さん 6年生 菊地 美莉愛さん



着衣泳～水の事故から身を守る～

9月9日（火）、悪天候のために当初の予定日から遅れての実施となりましたが、3年生以上を対象に着衣泳の学習をしました。今年も、大船渡消防署の方（4名）を講師に、水の事故から身を守ることにについて教えていただきました。

溺れないようにするためには、体を「大の字」にして力を抜いて浮かぶこと、そして2Lのペットボトルを使って浮かんでみるなど、服を着たまゝの状態体験しました。さらに、水に落ちて溺れそうになっている人がいても、決して飛び込んで助けようとしないこと、まずは大声で助けをよび、自分も落ちることのないように十分に気を付けて浮力のあるものを投げ入れること、などを教えていただきました。5・6年生は実際にプールの中にいる人に向かって、ペットボトルを投げ入れる体験をしました。

お忙しい中、ご対応いただいた大船渡消防署の皆様ありがとうございました。



気仙光陵支援学校1年生との交流（「交流籍」を活用した交流及び共同学習）

9月9日（火）の2校時から中休みに、気仙光陵支援学校のお子さんと、本校1年生が交流をしました。

今回は、新聞紙を使った紙鉄砲を作ったり、赤白に分かれて「玉入れ」をしたりしました。また、中休みには体育館で一緒に遊びました。気仙光陵支援学校のお子さんも本校の1年生も楽しく交流することができました。

次回は11月に予定しています。次の交流をととても楽しみにしている1年生です。

【「交流籍」を活用した交流及び共同学習とは】

特別支援学校の小・中学部に在籍するお子さんは、居住地域の小・中学校に保護者の希望で副次的な籍を置くことができます。この副次的な籍を岩手県では「交流籍」と名付け、当該小・中学校と交流したり、共に学習したりすることができような制度を設けています。



家庭教育学級

家庭教育学級（PTA文化教養部事業）を9月2日午後2時25分から開催しました。参加者は、父母9人、児童7人、教員14人、計30人でした。

今回は、日本製鉄釜石シーウェーブスゼネラルマネージャー 桜庭吉彦氏を講師としてお招きし、「ラグビーを通して学んだこと」と題し、ご講演いただきました。ご自身の経験を踏まえ、「夢をもつことがスタート。勇気をもって挑戦する。そして挑戦し続けることが大切である。」とのお話をいただきました。

講師の桜庭様、企画・準備・運営を担当された文化教養部の皆様、ありがとうございました。

養護教諭実習前年度ボランティア

8月28日（木）～9月5日（金）の期間、本校卒業生の今野美里さん（宮城学院女子大学3年）が、ボランティアとして保健室業務をサポートしてくれました。

美里さんは、来年度本校にて養護教諭実習を予定しています。今回のボランティア経験を生かし、円滑に実習が進められることを願っています。

下の写真は、美里さんが作成した掲示物です。児童が興味を持って読めるように、あみだくじ形式にしています。



**10月5日（日）は「大船渡市防災訓練」
お子さんと一緒に参加してみてもいいかな**